

三浦半島地域連合議員団会議の意見交換会開催

～国・県・各自治体の新型コロナウイルス対応

がけ崩れなど急傾斜地対策を中心に議論～



及川議長挨拶

新型コロナウイルスの影響により、2年連続で宿泊視察は中止とし、2021年度三浦半島地域連合政策・制度要求と提言の議論を行った時に課題となったテーマで意見交換を行うことにしました。

当日は三浦半島地域連合議員団12名、三浦半島地域連合役員10名の合計22名が参集のもと

横須賀三浦教育会館にて開催し、テーマを『新型コロナウイルス対応・がけ崩れ対策・特徴的な活動』として国・県・各自治体20分でプレゼン及び意見



近藤議員団会長挨拶と県の報告

交換を行いました。



早稲田ゆき衆議院議員、選挙と国政報告

三浦半島地域連合議員団会長近藤大輔県会議員、三浦半島地域連合及川議長の挨拶のあと、国の取り組みを無事当選を果たした早稲田ゆき衆議院議員、県の報告を近藤大輔神奈川県議会議員、横須賀市を長谷川昇市議会議員、鎌倉市を竹田ゆかり市議会議員、逗子市を高野たけし市議会議員、葉山町を中村かずお町会議員が報告し、議論を行いました。

テーマ以外でもGIGAスクール・ゴミ処理の広域化などについて課題共有しました。



高野逗子市議会議員から報告



参加者全員で記念撮影、早稲田衆議院議員は公務のため途中退席